

平成31年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱

平成31年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜（専攻科に係る募集及び選抜を除く。）は、この要綱の定めるところによる。

1 募集の区分

神奈川県立の高等学校の募集の区分は、次表のとおりとする。

募集の区分		課程
一般募集（共通選抜）		全日制の課程
		単位制による全日制の課程
		単位制による定時制の課程（特別の時間）
一般募集（共通選抜・定通分割選抜）		定時制の課程（夜間）
		単位制による定時制の課程（夜間）
		単位制による通信制の課程
連携型中高一貫教育校連携募集		全日制の課程
特別募集	海外帰国生徒特別募集	全日制の課程
		単位制による全日制の課程
	在県外国人等特別募集	全日制の課程
		単位制による定時制の課程（特別の時間）
足柄高等学校特別募集	全日制の課程	
中途退学者募集		単位制による全日制の課程

2 志願資格

(1) 一般募集（共通選抜・定通分割選抜）

入学を志願しようとする者（以下「志願者」という。）は、平成16年4月1日以前に出生した者で、次のアの(ア)から(エ)までのいずれかに該当する者であって、かつ、次のイの要件を満たす者とする。

ア 高等学校への志願資格

- (ア) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校又は中等教育学校の前期課程（以下「中学校等」という。）を卒業又は修了した者
- (イ) 中学校等を平成31年3月31日までに卒業する見込み又は修了する見込みの者
- (ウ) 学校教育法施行規則（以下「施行規則」という。）第95条各号のいずれかに該当する者
- (エ) 施行規則第95条第1号又は第2号に規定する課程を平成31年3月31日までに修了する見込みの者

イ 神奈川県立の高等学校への志願資格

- (ア) 全日制の課程及び単位制による全日制の課程への志願者については、志願者本人及びその保護者（親権者又は未成年後見人をいう。）が県内に住所を有すること。

ただし、神奈川県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める教育長の志願の承認を必要とする者であって、その承認を受けた者は、県内に住所を有する者とみなす。

- (イ) 定時制の課程及び単位制による定時制の課程並びに単位制による通信制の課程への志願者については、県内に住所又は勤務地を有すること。

ただし、教育長が別に定める教育長の志願の承認を必要とする者であって、その承認を受けた者は、県内に住所又は勤務地を有する者とみなす。

(2) 連携型中高一貫教育校連携募集

連携型中高一貫教育校連携募集に係る志願者は、前記(1)に該当する者であって、かつ、在籍する連携型中学校長の推薦を得た者とする。この場合において、茅ヶ崎高等学校、厚木西高等学校及び足柄高等学校への志願者にあつては、療育手帳判定基準B 2に該当する程度の知的障害がある者とする。

(3) 特別募集

ア 海外帰国生徒特別募集

海外帰国生徒特別募集に係る志願者は、前記(1)に該当する者であって、かつ、原則として、保護者の勤務等の関係で、継続して2年以上外国に在住して帰国した日が平成28年4月1日（ただし、後記4の後期募集に係る志願者については、平成28年10月1日とする。）以降の者とする。

イ 在県外国人等特別募集

在県外国人等特別募集に係る志願者は、前記(1)に該当する者であって、かつ、外国の国籍を有する者（難民として認定された者を含む。）で、入国後の在留期間が通算で3年以内の者（平成31年2月1日現在）とする。

なお、日本国籍を取得して3年以内の者（平成31年2月1日現在）は、外国の国籍を有する者とみなす。

ウ 足柄高等学校特別募集

足柄高等学校特別募集に係る志願者は、前記(1)に該当する者であって、かつ、小田原市立、箱根町立、真鶴町立、湯河原町立の各中学校に在籍し、療育手帳判定基準B 2に該当する程度の知的障害がある者とする。

(4) 中途退学者募集

中途退学者募集に係る志願者は、前記(1)に該当する者であって、かつ、高等学校、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校（以下「高等学校等」という。）に1年以上在籍した後に中途退学し、当該高等学校等での修得単位がある者とする。

3 募集の方法

(1) 一般募集（共通選抜・定通分割選抜）

一般募集は、各高等学校の各課程における学科、コース又は部ごとに行う。

ただし、小田原城北工業高等学校の定時制の課程における機械科及び電気科に係る募集は、二の学科を一括して行う。

(2) 連携型中高一貫教育校連携募集

連携型中高一貫教育校連携募集は、次の高等学校の課程における学科において行う。

光陵高等学校（全日制の課程普通科）

茅ヶ崎高等学校（全日制の課程普通科）

厚木西高等学校（全日制の課程普通科）

足柄高等学校（全日制の課程普通科）

愛川高等学校（全日制の課程普通科）

(3) 特別募集

ア 海外帰国生徒特別募集

海外帰国生徒特別募集は、次の高等学校の課程における学科又はコースにおいて行う。

神奈川総合高等学校（単位制による全日制の課程普通科国際文化コース）

横浜国際高等学校（単位制による全日制の課程国際科本体^(注1)及び国際科国際バカロレアコース（仮称）^(注2)）

新城高等学校（全日制の課程普通科）

西湘高等学校（全日制の課程普通科）

鶴嶺高等学校（全日制の課程普通科）

弥栄高等学校（単位制による全日制の課程普通科）

伊志田高等学校（全日制の課程普通科）

（注1） 国際科国際バカロレアコース（仮称）を除く国際科（以下同じ。）

（注2） 名称は国際バカロレア機構による国際バカロレア校としての認定を受けるまでは仮称とする。

イ 在県外国人等特別募集

在県外国人等特別募集は、次の高等学校の課程における学科又は部において行う。

鶴見総合高等学校（単位制による全日制の課程総合学科）

横浜清陵高等学校（単位制による全日制の課程普通科）

川崎高等学校（単位制による全日制の課程普通科）

大師高等学校（単位制による全日制の課程普通科）

橋本高等学校（全日制の課程普通科）

弥栄高等学校（単位制による全日制の課程普通科）

大和南高等学校（全日制の課程普通科）

伊勢原高等学校（全日制の課程普通科）

座間総合高等学校（単位制による全日制の課程総合学科）

愛川高等学校（全日制の課程普通科）

相模向陽館高等学校（単位制による定時制の課程普通科午前部・午後部）

ウ 足柄高等学校特別募集

足柄高等学校特別募集は、次の高等学校の課程における学科において行う。

足柄高等学校（全日制の課程普通科）

(4) 中途退学者募集

中途退学者募集は、次の高等学校の課程における学科において行う。

横浜桜陽高等学校（単位制による全日制の課程普通科）

川崎高等学校（単位制による全日制の課程普通科）

麻生総合高等学校（単位制による全日制の課程総合学科）

厚木清南高等学校（単位制による全日制の課程普通科）

4 募集期間

募集期間は、次表のとおりとする。

募集の区分	課 程	募 集 期 間	
一般募集	全日制の課程	(共通選抜) 平成31年 1月28日(月)から 同月30日(水)まで	/
	単位制による全日制の課程		
	単位制による定時制の課程（特別の時間）		
	定時制の課程（夜間）		
	単位制による定時制の課程（夜間）		
	単位制による通信制の課程		(定通分割選抜) 平成31年3月1日(金) 及び同月4日(月)

連携型中高一貫教育 校連携募集		全日制の課程	平成31年 1月28日(月)から 同月30日(水)まで	/
特 別 募 集	海外帰国生徒 特別募集	全日制の課程		
		単位制による全日制の課程		
	在県外国人等 特別募集	全日制の課程		
		単位制による全日制の課程		
	単位制による定時制の課程 (特別の 時間)			
足柄高等学校 特別募集	全日制の課程			
中途退学者募集		単位制による全日制の課程		

なお、神奈川県総合高等学校における海外帰国生徒特別募集の後期募集は、次表のとおりとする。

募集の区分		課程	募集期間
特別募集	海外帰国生徒 特別募集	単位制による全日制の課程	平成31年7月24日(水)から 同月26日(金)まで

5 志願

(1) 入学検定料の納付及び入学願書等の提出

志願者は、入学検定料（単位制による通信制の課程を除く。）を納付した上、志願先の高等学校の校長に入学願書等を提出するものとする。

(2) 志願の範囲

ア 志願は、募集期間を同じくするものについては、一の募集の区分の一の高等学校の一の課程の一の学科、コース又は部に限る。

ただし、次の(ア)から(オ)までに掲げるものについては、この限りでない。

(ア) 前記3の(1)により、二の学科を一括して募集するものは、それを一の学科とみなす。

(イ) 農業に関する学科の志願者が同じ高等学校の同じ課程における他の農業に関する学科に対し、工業に関する学科の志願者が同じ高等学校の同じ課程における他の工業に関する学科に対し、水産に関する学科の志願者が同じ学科内の他のコースに対し、第2希望として志願することを認める。

(ロ) 横浜国際高等学校国際科国際バカロレアコース（仮称）の志願者が同校の国際科本体に対し、第2希望として志願することを認める。また、横浜国際高等学校国際科本体の志願者が同校の国際科国際バカロレアコース（仮称）に対し、第2希望として志願することを認める。

(エ) 単位制による定時制の課程（多部制）の志願者が、同じ高等学校における他の部に対し、第2希望として志願することを認める。

(オ) 募集期間を同じくする定通分割選抜及び後記10の共通選抜の二次募集の志願については、それぞれ一の高等学校の一の課程の一の学科、コース又は部に同時に志願することを認める。

イ 平成31年度入学者選抜における国公私立高等学校（高等専門学校を含む。）の合格者は、定通分割選抜に志願することは認めない。

6 志願変更

(1) 志願変更の対象

ア 志願の手続を完了した者は、募集期間を同じくする他の高等学校が行う一般募集若しくは特別募集（前記1の各募集の区分における前記2の志願資格を満たす者に限る。）又は同じ高等学校の他の一般募集若

しくは特別募集（前記1の各募集の区分における前記2の志願資格を満たす者に限る。）に志願変更することを認める。ただし、足柄高等学校特別募集においては、志願変更は認めない。

なお、前記5の(2)による第2希望については、志願時に第2希望の志願をしていない場合であっても、志願変更時に志願することを認める。

イ 中途退学者募集に係る志願の手続を完了した者は、募集期間を同じくする他の高等学校が行う中途退学者募集に志願変更することを認める。

(2) 志願変更の期間

ア 共通選抜、特別募集及び中途退学者募集にあつては、志願変更の期間は、平成31年2月4日(月)から同月6日(水)までとする。

イ 定通分割選抜にあつては、平成31年3月5日(火)及び同月6日(水)とする。

7 選抜の方法

(1) 中学校の校長は、志願者の調査書を志願先の高等学校の校長に提出するものとする。

(2) 高等学校の校長は、中学校の校長から提出された志願者に係る書類及び後記8の選抜のための検査の結果に基づいて、教育長が別に定める方法により選抜を行う。

(3) 長期の欠席について特別な事情を有する志願者の選抜の方法に関して必要な事項は、教育長が別に定める。

8 選抜のための検査

(1) 一般募集（共通選抜・定通分割選抜）

ア 全日制の課程、単位制による全日制の課程、定時制の課程及び単位制による定時制の課程においては、学力検査（原則として全日制は国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）の5教科、定時制は国語、数学及び外国語（英語）の3教科）及び面接を実施する。なお、各高等学校の必要に応じて、特色検査（実技検査及び自己表現検査又はそのいずれかをいう。以下同じ。）を実施する場合がある。

(ア) 田奈高等学校、釜利谷高等学校、大楠高等学校、大井高等学校及び大和東高等学校（以下「クリエイティブスクール」という。）においては、学力検査は行わない。

(イ) 定時制の課程及び単位制による定時制の課程の志願者のうち、20歳以上（平成31年4月1日現在）の者については、作文をもって学力検査に代えることができる。

(ウ) 特色検査を実施するに当たって、全日制の課程及び単位制による全日制の課程においては、学力検査を3教科にまで減じることができるものとする。

イ 単位制による通信制の課程においては、面接又は作文を実施する。なお、各高等学校の必要に応じて、特色検査を実施する場合がある。

(2) 連携型中高一貫教育校連携募集

光陵高等学校においては面接及びプレゼンテーション、茅ヶ崎高等学校、厚木西高等学校、足柄高等学校及び愛川高等学校においては面接とする。

(3) 特別募集及び中途退学者募集

ア 海外帰国生徒特別募集及び中途退学者募集

学力検査（国語、数学及び外国語（英語）の3教科）、作文及び面接とする。ただし、横浜国際高等学校国際科国際バカロレアコース（仮称）は、これに加えて特色検査を行う。

イ 在県外国人等特別募集

学力検査（国語、数学及び外国語（英語）の3教科）及び面接とする。

ウ 足柄高等学校特別募集

面接とする。

(4) 後期募集

神奈川県総合高等学校における海外帰国生徒特別募集の後期募集の検査は、前記(3)のアの検査内容とする。

- (5) インフルエンザの罹患等、やむを得ない事情により検査を受検できなかった者について、次のとおり追検査を実施する。なお、追検査の方法等に関し必要な事項は、教育長が別に定める。
- ア 一般募集（共通選抜）、特別募集（足柄高等学校特別募集を除く。）及び中途退学者募集を志願する者のうち、学力検査又は作文（定時制の課程において、作文をもって学力検査に代える場合に限る。）の全てを受検できなかった志願者の中で、追検査の受検を希望する者を対象として実施する。
- イ 連携型中高一貫教育校連携募集（光陵高等学校を除く。）及び足柄高等学校特別募集を志願する者のうち、面接を受検できなかった志願者の中で、追検査の受検を希望する者を対象として実施する。
- (6) 海外から移住してきた者及び永住するために海外から引き揚げてきた者を保護者とする志願者の選抜のための検査の方法に関し必要な事項は、教育長が別に定める。
- (7) 障害等のある志願者の選抜のための検査の方法に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

9 検査等の期日

選抜のための検査の期日及び合格者の発表の期日は、次のとおりとする。

(1) 共通選抜

検査の期日は、全日制の課程、単位制による全日制の課程、定時制の課程及び単位制による定時制の課程については、学力検査は平成31年2月14日(木)とし、面接は同月15日(金)及び同月18日(月)のうち当該高等学校の校長が定めた期日とする。各高等学校において特色検査を実施する場合は、同月14日(木)、同月15日(金)及び同月18日(月)までのうち当該高等学校の校長が定めた期日とする。ただし、学力検査を5教科実施する場合は、同月14日(木)に特色検査は実施しない。クリエイティブスクール及び単位制による通信制の課程については、同月14日(木)、同月15日(金)及び同月18日(月)までのうち当該高等学校の校長が定めた期日とする。

追検査の期日は、同月20日(水)とする。

合格発表の期日は、同月27日(水)とする。

(2) 定通分割選抜

検査の期日は、定時制の課程（夜間）及び単位制による定時制の課程（夜間）については、学力検査は平成31年3月12日(火)とし、面接は同日及び同月13日(水)のうち当該高等学校の校長が定めた期日とする。各高等学校において特色検査を実施する場合は、同月12日(火)及び同月13日(水)のうち当該高等学校の校長が定めた期日とする。単位制による通信制の課程については、同月12日(火)及び同月13日(水)のうち当該高等学校の校長が定めた期日とする。

合格発表の期日は、同月19日(火)とする。

(3) 連携型中高一貫教育校連携募集

検査の期日は、平成31年2月15日(金)とする。

追検査の期日は、同月21日(木)とする。ただし、光陵高等学校においては実施しない。

合格発表の期日は、同月27日(水)とする。

(4) 特別募集及び中途退学者募集

ア 海外帰国生徒特別募集、在県外国人等特別募集及び中途退学者募集における学力検査、面接並びに海外帰国生徒特別募集及び中途退学者募集における作文の検査の期日は、平成31年2月14日(木)とする。ただし、横浜国際高等学校国際科国際バカロレアコース（仮称）の海外帰国生徒特別募集における特色検査の期日は、同月15日(金)とする。

追検査の期日は、同月20日(水)とする。

合格発表の期日は、同月27日(水)とする。

イ 足柄高等学校特別募集における面接の期日は、平成31年2月15日(金)とする。

追検査の期日は、同月21日(木)とする。

合格発表の期日は、同月27日(水)とする。

(5) 後期募集

神奈川総合高等学校における海外帰国生徒特別募集の後期募集の検査の期日は、平成31年7月30日(火)とし、合格発表の期日は、同年8月2日(金)とする。

10 二次募集

教育長が必要と認める場合に、一般募集について次のとおり二次募集を行う。

(1) 志願資格

前記2の志願資格を有する者であつて、かつ、志願時において平成31年度入学者選抜における国公立高等学校（高等専門学校を含む。）の合格者になっていない者とする。

(2) 募集期間

募集期間は、次表のとおりとする。

募集の区分	課 程	募 集 期 間
一般募集 (二次募集)	全日制の課程	(共通選抜二次募集) 平成31年3月1日(金) 及び同月4日(月)
	単位制による全日制の課程	
	単位制による定時制の課程 (特別の時間)	
	定時制の課程 (夜間)	(定通分割選抜二次募集) 平成31年3月20日(水) 及び同月22日(金)
	単位制による定時制の課程 (夜間)	
	単位制による通信制の課程	

(3) 志願

ア 入学検定料の納付及び入学願書等の提出

志願者は、入学検定料（単位制による通信制の課程を除く。）を納付した上、志願先の高等学校の校長に入学願書等を提出するものとする。

イ 志願の範囲

志願は、募集期間を同じくするものについては、一の高等学校の一の課程の一の学科、コース又は部に限る。

ただし、次の(ア)から(イ)までに掲げるものについては、この限りでない。

(ア) 前記3の(1)により、二の学科を一括して募集するものは、それを一の学科とみなす。

(イ) 農業に関する学科の志願者が同じ高等学校の同じ課程における他の農業に関する学科に対し、工業に関する学科の志願者が同じ高等学校の同じ課程における他の工業に関する学科に対し、水産に関する学科の志願者が同じ学科内の他のコースに対し、第2希望として志願することを認める。

ただし、それぞれの学科又はコースにおいて募集を行う場合に限る。

(ウ) 横浜国際高等学校国際科国際バカロレアコース（仮称）の志願者が同校の国際科本体に対し、第2希望として志願することを認める。また、横浜国際高等学校国際科本体の志願者が同校の国際科国際バカロレアコース（仮称）に対し、第2希望として志願することを認める。ただし、国際科本体及び国際科国際バカロレアコース（仮称）において募集を行う場合に限る。

(エ) 単位制による定時制の課程（多部制）の志願者が、同じ高等学校における他の部に対し、第2希望として志願することを認める。ただし、それぞれの部において募集を行う場合に限る。

(オ) 募集期間を同じくする共通選抜の二次募集及び定通分割選抜の志願については、それぞれ一の高等学校の一の課程の一の学科、コース又は部に同時に志願することを認める。

(4) 志願変更

ア 志願変更の対象

二次募集に係る志願の手續を完了した者は、募集期間を同じくする他の高等学校が行う二次募集又は同じ高等学校が行う他の二次募集に志願変更することを認める。

なお、前記(3)のイによる第2希望については、志願時に第2希望の志願をしていない場合であっても、志願変更時に志願することを認める。

イ 志願変更の期間

(ア) 全日制の課程、単位制による全日制の課程及び単位制による定時制の課程（特別の時間）にあつては、志願変更の期間は、平成31年3月5日(火)及び同月6日(水)とする。

(イ) 定時制の課程（夜間）、単位制による定時制の課程（夜間）及び単位制による通信制の課程にあつては、志願変更の期間は、平成31年3月25日(月)とする。

(5) 検査の内容

ア 全日制の課程（クリエイティブスクールを除く。）、単位制による全日制の課程及び単位制による定時制の課程（特別の時間）については、国語、数学及び外国語（英語）の3教科の学力検査を実施する。

また、当該高等学校の校長が必要と認めるときは、面接を実施する場合がある。

なお、単位制による定時制の課程（特別の時間）の志願者のうち、20歳以上（平成31年4月1日現在）の者については、作文をもって学力検査に代えることができる。

イ 全日制の課程（クリエイティブスクール）については、面接を実施する。

ウ 定時制の課程（夜間）及び単位制による定時制の課程（夜間）については、面接を実施する。

エ 単位制による通信制の課程については、面接又は作文を実施する。

(6) 検査等の期日

検査等の期日は、次表のとおりとする。

募集の区分	課 程	学力検査の期日	面接又は作文の期日	合格発表の期日
一般募集 (二次募集)	全日制の課程（クリエイティブスクールを除く。）	平成31年 3月8日(金)	同左	平成31年 3月15日(金)
	全日制の課程（クリエイティブスクール）		平成31年 3月8日(金)	
	単位制による全日制の課程	平成31年 3月8日(金)	同左	
	単位制による定時制の課程（特別の時間）			
	定時制の課程（夜間）		平成31年 3月26日(火)	平成31年 3月28日(木)
	単位制による定時制の課程（夜間）			
単位制による通信制の課程				

11 入学の許可

(1) 入学の許可は、合格者に高等学校の校長が合格通知書を交付することによって行う。

(2) 高等学校の校長は、志願又は選抜のための検査等の際に不正行為のあった者に対しては、入学を許可しないものとし、入学の許可後に不正行為が判明した者に対しては、入学の許可を取り消すものとする。

12 入学手續

(1) 合格通知書の交付を受けた合格者は、指定された期日までに教育長が別に定める手續をしなければならない。

(2) 高等学校の校長は、前記(1)に定める手續を行わない者に対しては、入学の許可を取り消すことができる。

13 教育長への委任

この要綱に定めるもののほか、神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜に関し必要な事項は、教育長が別に定める。